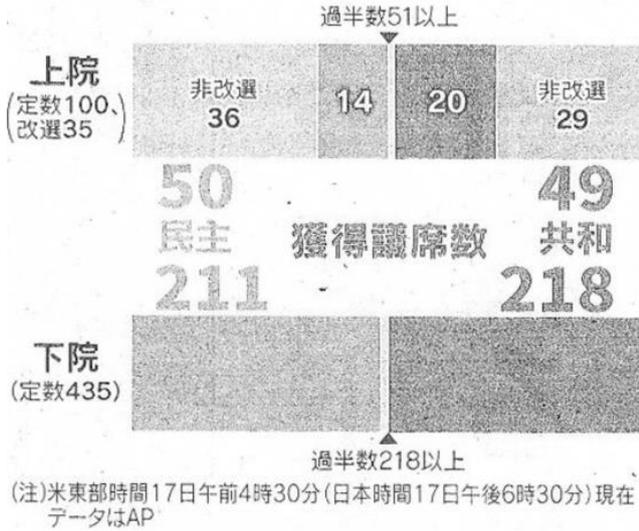


週間国際経済 2022 (37) No.330 11/18~11/24

- 11/18・米、4年ぶりねじれ議会 中間選挙 下院は共和、上院民主 <1>
二極化映す接戦 民主善戦も強まる内向き傾斜 政策実現にハードル
トランプ氏推薦「選挙否定派」 激戦区で敗北目立つ
- ・日中「安定的関係」で一致 3年ぶり会談 (17日バンコク)
 - ・英、年9兆円の財政再建策 エネ企業・富裕層の負担増
 - ・消費者物価 3.6%上昇 10月国内 40年ぶり伸び率 <2>
- 11/19・北朝鮮がICBM発射 EEZ落下 日米韓は非難
- ・仏大統領「停戦協議を」 ウクライナ侵攻 仲介に意欲
 - ・ECB総裁「一段の利上げ想定」 景気後退でも物価高
 - ・トランプ氏捜査 特別検察官を任命 米司法省 独立性を重視
- 11/20・APEC決裂回避 首脳宣言 ロシア非難、G20を踏襲
- 11/21・COP27閉幕 「損失と被害」基金設置合意 干ばつや洪水、途上国を支援 <3>
排出制限は進展なく 背水の「1.5度」目標 温暖化ガス排出余地 2030年に超過の懸念
- ・ツイッター、トランプ氏のアカウント復活 マスク氏表明
- 11/22・投機筋1年4ヶ月ぶりドル売り越しに 米利上げ減速にらむ 円高は見方少なく
- ・米軍フィリピン拠点拡大 台湾有事にらみ協力
 - ・米ズーム、86%減益 8~10月最終 売り上げの伸び減速
 - ・米労組が賃上げ巡る経営側との暫定合意案を否決 来月初旬にもスト懸念
 - ・イラン選手、国家歌わず サッカーW杯 「スカーフデモ」に連帯か
 - ・カザフスタン、中国に接近へ トカエフ大統領再選確実 脱・旧体制が課題
- 11/23・中国、ハイテク13品で拡大 21年シェア調査 EVや素材強まる供給依存 <4>
- 11/24・デジタル円、3メガと実証 来春 日銀、口座の入出金確認 <5>
- ・FTX「巨額資金が消失」 初の法定審問 現預金保有は1750億円 <6>
 - ・米景況感、11月1.9ポイント低下 5ヶ月連続50割れ 新規受注減目立つ
 - ・投資マネー、36兆円逃避 MMFに資金集中 7月以降 短期金利急騰の懸念
- 11/25・FRB、利上げ減速示唆 11月議事要旨 効果見極め局面に <7>
- ・為替想定、平均138円 今下半期158社 実勢並み 業績上振れ余地縮小

<1>



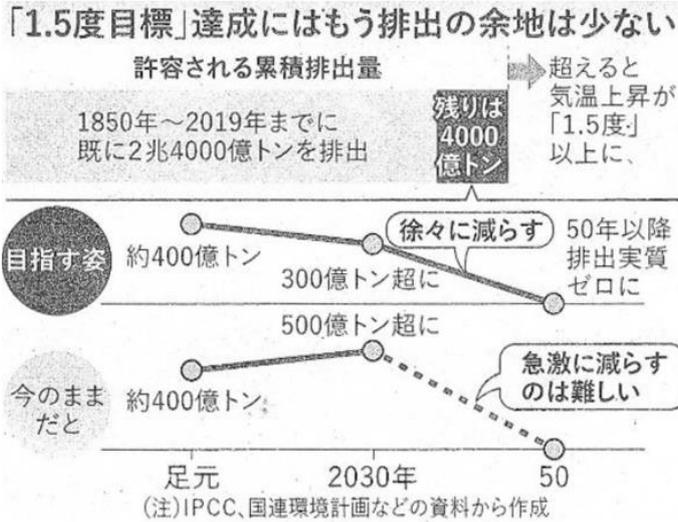
<2>

上昇した主な品目

エネルギー	15.2%
都市ガス代	26.8%
電気代	20.9
ガソリン代	2.9
生鮮除く食料	5.9%
食用油	35.6%
スパゲッティ	19.5
酒類	5.0
家庭用耐久財	11.8%
ルームエアコン	13.3%

(注)前年同月比

<3>



<5>

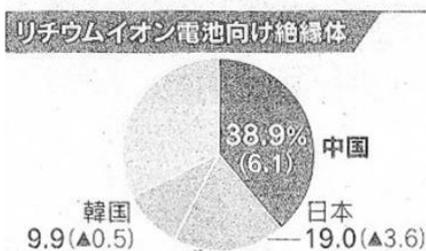
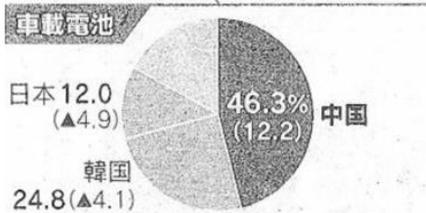
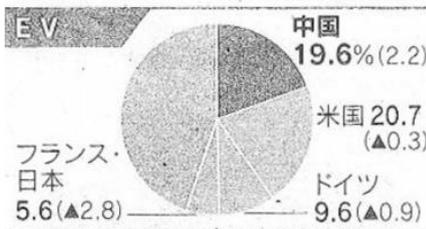
中銀のデジタル通貨



<4>

EV関連で中国のシェア拡大が目立つ

(上位5社の2021年のシェアを国別に集計)



(注)各調査機関の推計を基に作成。カッコ内は前年比、▲はマイナス

<6>

FTXグループが保有する現預金

	現預金	うち預かり金
交換業事業(米国内)	4億2000万	4000万
交換業事業(米国外)	4億	2億
仮想通貨投資事業	4億	1400万
ベンチャー投資事業	900万	0
合計	12億4000万	2億6000万

(注)単位ドル、出所はFTX裁判提出資料、11月20日時点。概数のため合計と一致しない